

van

ミレーがいた

ゴッホがいた

歌川広重がいた

棟方志功がいた

ゴッホを読み解く

愛知芸術文化センター

愛知県図書館

メインイベント・「ゴッホ」夜のカフェテラス「クレター」=ミユラー美術館



企画展示

ゴッホ

読む・見る・知る 500冊テーマリスト

平成 17 年 7 月 20 日(水)~9 月 18 日(日)  
ゴッホやゴッホに関わりの深い人びとや事物、  
地域、ゴッホやゴッホの絵を扱った小説など様々な  
切り口からゴッホに関する資料をテーマに  
わけて展示します。ここでは各テーマごとに三冊  
ご紹介します。他にも貸出の出来る本を多数揃え  
ましたのでじっくり読み解いてください。

愛知県図書館 1 階ロビー(入場無料) 月祝第三火休館 午前 10 時~午後 8 時  
(土日は~午後 6 時) 愛知県名古屋市中区三の丸 1-9-3 052-212-2323

# Vincent

## 「ゴッホを読み解く」

ゴッホの描いた絵画集はもちろん、伝記やゴッホを取り巻く世界を描いた数々の本を集めました。ゴッホを読み解いていきませんか。

- ・ 「ゴッホ」(ゴッホ画、1107103381)
- ・ 「ゴッホはなぜゴッホになったか」(ナリー・エック著、1108709300)
- ・ 「ゴッホの生涯」(嘉門安雄著、1104295788)

## 「ゴーガン、ミレー、レンブラント」

農民を描きたかったゴッホはミレーの作品に関心をよせ、アルルではゴーガンと共同生活を送ります。ゴッホの作風に影響を与えた人びとの画集を揃えました。

- ・ 「ゴーガン」(ゴーガン画、1106579402)
- ・ 「ファン・ゴッホとミレー」(ルイ・ファン・ティルボルフ編、1106636536)
- ・ 「レンブラント」(マイケル・キツソン著、1107245500)

## 「わだばゴッホになる」

棟方志功はゴッホの作品に感銘を受け、油絵、後に「板画」にその内なる情熱をぶつけていきました。

- ・ 「わだばゴッホになる」(棟方志功著、110427776)
- ・ 「歓喜する棟方志功」(小高根二郎著、1100623924)
- ・ 「棟方志功の世界」(長部日出雄著、110571594)

## 「日本のゴッホ、山下清」

その強烈な表現から日本のゴッホと賞された山下清。独自の世界を築き上げた山下清の作品にも触れてください。

- ・ 「山下清画集」(山下清画、1100642438)
- ・ 「山下清の放浪日記」(山下清著、1107202325)
- ・ 「日本の風物」(山下清著、1100642447)

## 「絵画にまつわる金と欲」

ときに億を超える額で売買される美術品たち。その影には悲喜こもごもの人間ドラマがあります。

- ・ 「オークションこそわが人生」(ロバート・ウーリ著、1107192096)
- ・ 「名画の経済学」(ウィリアム・D・グランプ著、1105800440)
- ・ 「アートマーケットの裏側」(高井秀行著、1105921820)



### 「夜のカフェテラスへ」

ゴッホゆかりの地を地図で、写真で、または実際に訪れてみませんか。

- ・ 「ゴッホを旅する」(南川三治朗著、1108709319)
- ・ 「イル・ド・フランス」(旅名人ブックス、1108460558)
- ・ 「世界美術館の旅」(小学館刊、1108213646)



### 「ゴッホを愛した作家たち」

日本にゴッホを紹介したのは白樺派の文学者たち。美への求道者としてのゴッホ像はさまざまな作家に影響を与えました。

- ・ 「或阿呆の一生 芥川龍之介全集第16巻」(1107190565)
- ・ 「ゴッホの手紙 小林秀雄全集第10巻」(1108084020)
- ・ 「斎藤茂吉のヴァン・ゴッホ」(片野達郎著、1101276573)

### 「ゴッホをめざして」

色彩を重視したゴッホは絵の具のクセも熟知していました。

情熱と探究心を携えてゴッホになりましょう。

- ・ 「ゴッホになろう」(大津英敏著、1108709337)
- ・ 「「油絵」用具と使い方」(山内亮著、1106769686)
- ・ 「誰にもできる名画の技法油絵」(小松崎邦雄著、1105536240)

### 「怪盗は名画がお好き？」

名画にはドラマティックな挿話が似合います。美術品にまつわるフィクションを楽しむのもまた一興です。

- ・ 「ひまわりの祝祭」(藤原伊織著、1107282030)
- ・ 「偽りの名画」(アロン・エルクズ著、1106310462)
- ・ 「名画泥棒」(エステロウ著、1106963440)

### 「よみがえる名画」

保存環境によっては埃や日光、湿気などの影響でどうしても劣化してしまう、美術作品。修復技術で輝きが蘇ります。

- ・ 「名画修復」(瀬木慎一著、1106786909)
- ・ 「油絵を解剖する」(歌田真介著、1108091946)
- ・ 「修復家だけが知る名画の真実」(吉村絵美留著、1108448802)

Gogh

### 「ゴッホの愛読書」

ゴッホはゴンクール、ゾラ、モーパッサンなどの同時代の作品を盛んに読みふけり、弟テオと語り合っていました。

- ・ 「ゴンクール兄弟の見た 18 世紀の女性」(ド・モン・ゴンクール著、1106523274)
- ・ 「ムーレ神父のあやまち」(ゾラ著、1108426430)
- ・ 「モーパッサン短篇集」(モーパッサン著、1108197856)

### 「贋作」

名画名品には贋作がつきもの。ゴッホも例外ではありません。

- ・ 「にせもの美術史」(トマス・ボーイング著、1107687880)
- ・ 「お騒がせ贋作事件簿」(大宮知信、1108266345)
- ・ 「普通の生活」(景山民夫著、1104535884)

### 「天才と狂気」

芸術家の病理学的な面に注目した伝記研究をパトグラフィー(病跡学)と言います。

- ・ 「ミューズの病跡学 2 美術家篇」(早川智著、1108565460)
- ・ 「続・天才の精神分析」(福島章著、1100463974)
- ・ 「美術の裏窓」(式場隆三郎著、1100515105)

### 「ジャポニスム」

広重や国貞、国芳などゴッホが持っていた浮世絵は膨大です。構図や色彩などゴッホに影響を与えた日本の浮世絵作品を改めてご覧ください。

- ・ 「ゴッホが愛した浮世絵」(NHK 取材班著、1104734565)
- ・ 「浮世絵「名所江戸百景」復刻物語」(小林忠監修、1108675186)
- ・ 「ジャポニスム入門」(ジャポニスム学会編、1107905218)



ナショナル・ギャラリー・ニューヨーク「花魁」深瀬英典による「ゴッホの浮世絵」

# G o g h

愛知県図書館

地下鉄鶴舞線又は桜通線「丸の内」駅下車 8 番出口から北へ徒歩 5 分  
市バス名古屋駅ターミナルから幹名駅 1・名駅 14「愛知県図書館」下車徒歩 3 分

<http://www.aichi-pref-library.jp/>